



コミコミスク

明石のコミュニティ・スクール

未来にむけて 学びをかえる

未来を創り 社会を支える 新たな学びと育ちのシステムづくり

KomiKomiSukuSuku

明石市教育委員会事務局学校教育課 mail: gakkyo@city.akashi.lg.jp

For The Future

No. 155

2022

3.25

教育立国推進協議会ってご存じですか？

教育改革による日本再建を目指し超党派の国会議員と民間有識者が発起人となり「教育立国推進協議会」が設立されました。これまではこうした会議の様子は見ることはできませんでしたが YouTube で簡単に見ることができます。YouTube で学べる時代なんですね。

1月に設立総会が開かれ、3月17日には第5回の総会が開かれています。5月には民間有識者より政策提言が出される予定で、現在次の6つの分科会で熱心な議論がされているようです。

1. 大学までの教育の無償化
2. 地域格差、家庭格差、障害格差をなくし、教育を多様化する
3. インプット教育からアウトプット教育へ
4. 経済優先から精神的豊かさ(Well-being+志)への教育のあり方を変える
5. 教員等の勤務環境を改善する
6. 個別最適化された全世代型の教育の機会を保障する



設立趣意書

各分科会での議論がつながるよう、総会では今教育改革に取り組まれている方を2名ずつ招かれ講演と質疑が行われています。講師の先生方の話を聞いていると、子どもだけでなく人が育つ仕組づくりが必要であり、未来を見据えた学校づくりが必要なんだなと感じさせられます。一人20分程度の講演なのでとても聞きやすいです。興味を持たれたところからQRコードを読み込んでみていただけたらと思います。

①教育立国推進協議会設立総会 1/19 シンポジウム「教育で国を立て直す」

青木仁志さん(アチーブメント株)・大久保秀夫さん(株フォーバル)・下村博文議員

②第2回教育立国推進協議会総会 2/2

「GIGA スクール構想による教育の質の向上」

文部科学省初等中等局 学校デジタル化PT リーダー板倉寛さん

『経済産業省「未来の教室」から見えてきたこと—もっと「組み合わせ自在」な学習環境の可能性—』

経済産業省サービス政策課長 教育産業室長 浅野大介さんより



③第3回教育立国推進協議会総会 2/17

「教育関係資金拡充について」

高橋洋一さん(嘉悦大学ビジネス創造学部教授)

『「教育国債」について』

鈴木寛さん(東京大学公共政策大学院教授・慶應大学政策メディア研究科教授)



④第4回教育立国推進協議会総会 3/4「教育現場の諸課題への取り組み」

「ティーチャーズ・クライシス いまここにある危機をどう克服するか」

妹尾昌俊さん(教育研究者・合同会社ライフ&ワーク代表)

「子どもを支える体制の整備について 義務教育 長期欠席 29 万人時代に必要な新制度と法改正」

今村久美さん(NPO法人カタリバ代表理事)



⑤第5回教育立国推進協議会総会 3/17「教育現場の諸課題への取り組み②」

「一人一台端末環境整備は何をもたらしたか」

中川一史さん(放送大学教授)

「自律する個・自律する組織を育てる」

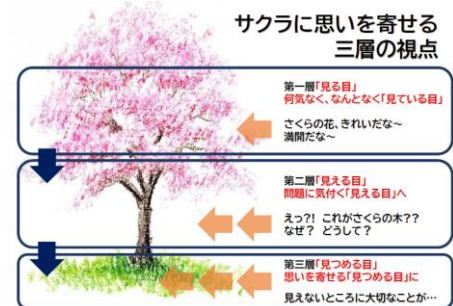
工藤勇一さん(元千代田区立麴町中校長)



こうした動画を地域の方、保護者の方と一緒に見ながら子どもだけでなく大人も育つ地域づくりについての対話が広まっていったらいいなと思っています。

和坂小学校3年生の桜守パネル展 -わさかつ子桜守プロジェクト-

和坂小学校3年生は明石公園をフィールドに環境体験学習を行ってきていました。活動する中で明石公園で活動されている「明石公園桜守ボランティア」の皆さんと出会いました。明石公園に出向き、桜守ボランティアの皆さんからソメイヨシノの樹勢回復の桜守活動を学ぶ中で自分たちの学校の桜に目を向け始め、自分たちの学校でも桜守活動をスタートさせま



和坂小学校3年生の桜守パネル展
-わさかつ子桜守プロジェクト-

2022年
3月24日(木)～30日(水)
9:00～16:30
初日は11:00～ 最終日は～16:00

明石公園
パークギャラリー
(サービスセンター内)

桜守(わさかつ子)とは...
桜の成長が止まり、立派な木になるまでには、毎年春から秋にかけて、桜の木を育てる必要があります。桜の木は、毎年春から秋にかけて、桜の木を育てる必要があります。桜の木は、毎年春から秋にかけて、桜の木を育てる必要があります。

した。樹木医さんや桜守ボランティアさんからアドバイスを受けながら桜の状態がわかるように自分が担当する桜の木のカルテづくりをおこなったり、土壌改良に取り組んだりしています。サクラに思いを寄せる三層の視点など、この活動が桜を守ることだけが目的ではなく、自分たちの暮らしや社会等の課題を見つける目を育むことにつながっていることが見えてきます。また、子どもたちの活動を支える地域サポーターさんの活動も始まり、地域の中の子どもと地域の方のつながりが生まれてきています。

こんな STEAM 学習が始まっているんですね。

そして先日、明石公園と和坂小学校をオンラインで結んで、和坂小学校3年生と樹木医さんや桜守ボランティアさんの活発な質疑が行われたようです。そんな桜守の活動の様子を紹介するパネル展が明石公園パークギャラリーで開催されます。

2022年3月24日(木)～30日(水) 9:00～16:30

初日は11:00～ 最終日は～16:00

※和坂小学校環境学習 WEB インタビュー

https://note.com/akashi_park/n/n593a3c323614



(文責：北本)